

# 収 支 計 算 書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	20,270,000	21,564,353	△ 1,294,353	
基本財産預金利息収入	8,050,000	8,999,436	△ 949,436	
基本財産有価証券利息収入	12,220,000	12,564,917	△ 344,917	
② 特定資産運用収入	12,579,000	14,264,999	△ 1,685,999	
助成事業安定化基金預金利息収入	805,000	3,727,117	△ 2,922,117	(注2)
助成事業安定化基金有価証券利息収入	11,766,000	10,520,254	1,245,746	
退職給付引当資産利息収入	8,000	17,628	△ 9,628	(注2)
③ 雑 収 入	1,000	714,000	△ 713,000	
受取利息収入	1,000	114,000	△ 113,000	(注2)
雑 収 入	0	600,000	△ 600,000	(注2)
事業活動収入計(A)	32,850,000	36,543,352	△ 3,693,352	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	113,150,000	107,965,325	5,184,675	
助成金支出	100,000,000	95,017,100	4,982,900	
国際交流促進助成支出(1号)	55,750,000	50,767,100	4,982,900	(注1) (注2)
教育研究活動推進助成支出(2号)	26,470,000	26,470,000	0	
学術研究書刊行助成支出(4号)	8,960,000	8,960,000	0	
社会連携推進助成支出(5号)	8,820,000	8,820,000	0	(注1)
給料手当支出	11,400,000	11,317,938	82,062	
法定福利費支出	1,650,000	1,595,287	54,713	
旅費交通費支出	100,000	35,000	65,000	(注2)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
② 管理費支出	11,400,000	10,687,313	712,687	
給料手当支出	3,800,000	3,680,782	119,218	
法定福利費支出	550,000	522,927	27,073	
会議費支出	1,870,140	1,870,140	0	(注1)
旅費交通費支出	300,000	253,720	46,280	
情報関係費支出	800,000	588,202	211,798	
通信運搬費支出	200,000	195,174	4,826	
消耗什器備品費支出	0	0	0	(注1)
消耗品費支出	250,000	246,460	3,540	
印刷製本費支出	96,958	64,575	32,383	(注1) (注2)
賃借料支出	950,000	895,860	54,140	
諸謝金支出	100,000	100,000	0	
支払手数料支出	1,900,000	1,843,065	56,935	
保守料支出	182,902	182,902	0	(注1)
雑 支 出	400,000	243,506	156,494	(注2)
事業活動支出計(B)	124,550,000	118,652,638	5,897,362	
事業活動収支差額(C)=(A)-(B)	△ 91,700,000	△ 82,109,286	△ 9,590,714	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	92,600,000	84,000,000	8,600,000	
助成事業安定化基金取崩収入	92,600,000	84,000,000	8,600,000	
投資活動収入計(D)	92,600,000	84,000,000	8,600,000	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	2,700,000	2,632,220	67,780	
退職給付引当資産取得支出	2,700,000	2,632,220	67,780	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
投資活動支出計(E)	2,700,000	2,632,220	67,780	
投資活動収支差額(F)=(D)-(E)	89,900,000	81,367,780	8,532,220	
Ⅲ 予備費支出(G)	1,000,000	0	1,000,000	(注2)
当期収支差額(C)+(F)-(G)	△ 2,800,000	△ 741,506	△ 2,058,494	
前期繰越収支差額	2,800,000	3,163,057	△ 363,057	
次期繰越収支差額	0	2,421,551	△ 2,421,551	

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、預金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

単位:円

科 目	前期末残高	当期末残高
預 金	3,498,995	2,679,854
合 計	3,498,995	2,679,854
預 り 金	335,938	258,303
合 計	335,938	258,303
次期繰越収支差額	3,163,057	2,421,551

### 3. 科目間の流用(注1)

予算科目のうち、①事業費—国際交流促進助成支出(1号)より3,500,000円を事業費—社会連携推進助成支出(5号)に流用、②管理費—消耗什器備品費支出より300,000円を管理費—会議費支出に流用、③管理費—印刷製本費出より70,140円を管理費—会議費支出に流用、④管理費—印刷製本費出より32,902円を管理費—保守料支出に流用した。

単位:円

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費—国際交流促進助成支出(1号)	59,250,000	3,500,000	55,750,000
事業費—社会連携推進助成支出(5号)	5,320,000	△ 3,500,000	8,820,000
管理費—消耗什器備品費支出	300,000	300,000	0
管理費—印刷製本費支出	200,000	103,042	96,958
管理費—会議費支出	1,500,000	△ 370,140	1,870,140
管理費—保守料支出	150,000	△ 32,902	182,902

### 4. 予算額と決算額に差異がある事業費—助成金支出科目並びに30%以上の差異があるその他の科目についてその理由(注2)

科 目	理 由
事業費—国際交流促進助成支出(1号)	他機関助成受給等に伴う助成採択辞退による不用額
特定資産運用収入—助成事業安定化基金預金利息収入	市場金利低下により、償還債券の再運用を一時見合わせて短期の定期預金で運用したことによる決算額の増

科 目	理 由
特定資産運用収入—退職給付引当資産利息収入	預金金利の上昇による決算額の増
雑収入—受取利息収入	預金金利の上昇による決算額の増
雑収入—雑収入	平成18年度助成の精算に伴う助成金の一部返納による決算額の増
事業費—旅費交通費支出	選考委員会の出席者数に伴う交通費決算額の減
管理費—印刷製本費支出	封筒作製を次年度に見送ったこと、印刷をデータ渡しから版下原稿渡しに変更したことによる決算額の減
管理費—雑支出	慶弔、修理等に係る支出がなかったことによる決算額の減
予備費支出	予備費未使用